

「令和7年度セーフティプロモーションスクール（SPS）推進員養成セミナー」に参加しました（2026/3/5）

テーマ：学校安全、自助・共助・公助

会場：大阪教育大学 学校安全推進センター（大阪府池田市）

2026年3月5日、大阪教育大学学校安全推進センターにおいて、「令和7年度セーフティプロモーションスクール（SPS）推進員養成セミナー」が開催されました。学校安全推進センターは、2001（平成13）年に大阪教育大学附属池田小学校で発生した不審者による殺傷事件を受けて設立されました。設立当初はメンタルサポート活動を中心としていましたが、現在は SPS の普及活動と学校安全の推進に関わる人材育成に取り組んでいる機関です。SPS は、教職員、児童・生徒、PTA、地域が参加する学校安全推進のための共感と協働に基づく安全教育・安全管理・安全連携の体系的な取り組みとして、大阪教育大学が独自に創設した制度です。全国で 79 校が認証を受けており、そのうち 19 校が宮城県石巻市の学校です（石巻市内の全小・中・高校）。今回の推進員養成セミナーでは、SPS 認定を受けた特別支援学校の活動成果が紹介されました。SPS 認証校のうち、支援学校は 4 校のみであり、今後一層推進が望まれることから、支援学校における学校安全の実践共有システム（防災教育プラットフォーム）の構築と運用に関する提案もありました。現在の大阪教育大学附属池田小学校の取り組みも紹介されました。事件時に組織的な対応ができなかった反省から、現在も年 5 回、実践的で緊迫感のある不審者対応訓練が行われています。「学校安全に終わりはない」という考えのもと、学校運営の中心に安全教育があり、教職員も児童も、PDCAS（P: plan, D: do, C: check, A: action, S: share）のサイクルを活かして実践的な活動を継続していることが分かりました。

かねてより、東北大学災害科学国際研究所では、防災教育実践学分野の佐藤健教授、桜井愛子クロスアポイントメント教授、村山良之特任教授（客員）らが石巻市教育委員会と連携し、石巻市内の小中学校の防災教育推進に携わっています。私は昨年 10 月の当研究所への着任後から、石巻市内で開催される防災主任者研修会などに参加してきました。本セミナーを受講し、セーフティプロモーションスクール推進員に認定されたので、今後は、小中学校で行われる避難訓練や防災の授業など、SPS の認証活動に協力し、情報収集や発信に携わり、学校安全を推進していきたいと思えます。



大阪教育大学 学校安全推進センター



代表者による認定書授与式